



さんびょう 三錨

ほんきに げんきに こんきよく
よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう
学校だより NO. 26
れいわ ねん がつ にち
令和 5年 12月 21日



●2学期が終わります。

あす がつき しゅうりょう がつ はい
明日で2学期が終了します。12月に入ってからインフルエンザの猛威により学級

へいさ ねつ たか こ たいちよう こ しんぱい
閉鎖もありました。熱が高かった子やいつまでも体調がすぐれない子もいて心配しまし

た。あわせて、新型コロナウイルス感染症の発症もありましたが、日頃からの保護者のみなさんの子ども
たちへの健康管理のおかげで、広がりをみせることはありませんでした。本当にありがとうございました。

がっこう ぎょうじ うんどうかい しゅうがくりょう しぜんきょうしつ しゃかいけんがく ぼうかきょうしつ いも
2学期には、たくさんの行事がありました。運動会や修学旅行、自然教室、社会見学や防火教室、芋ほり、
あき えんそく かつどう
秋の遠足など、さまざまな活動を行うことができました。

さらに、日常の学習の中でも、落ち着きしっかりと綴るベーシックタイムでの様子、授業でたくさん発表
する場面、毎日の自主勉強に取り組む姿勢、タブレットのローマ字入力が速くなった姿、嫌いな給食
が少し食べられるようになったこと…など、こつこつ取り組む子どもたちの素敵な姿、頑張って成長する
すがた ぼめん み さんか ぼごしゃ こべつ
姿がたくさんの場面で見られました。そのことについては、参加いただいた保護者のみなさんには個別
こんだんかい たんにん はなし
懇談会でも担任から話をさせていただきました。

子どもたちには、明日、担任から連絡表渡しの際に、2学期に素敵だった一人ひとりの姿を話します。
くわ がつき よ はなし かてい
加えて、3学期、「もっと良くなるようにどうすればよいか」ということについても話をします。ご家庭でも、
れんらくひょう かず かず み こ がんば がんば
連絡表の「○の数」「△の数」だけを見るのではなく、お子さんの「頑張ったこと」「これから頑張りたいこと」
について、ぜひ話をしてください。それが、次へとつながっていくはずですよ。どうぞ、よろしくお願い致します。

さて、12月25日(月)からは冬季休業になります。健康に気をつけていただき、素敵な冬休みをお過ごし
ください。3学期も全員が元気に登校できることを職員一同、待っています。

<お知らせ>12月28日(木)・1月4日(木)が四日市市内小中学校一斉の休校日となります。その
ため、12月28日(木)～1月4日(木)の間は年末年始につき、学校を休校させていただきます。ご
了承ください。それ以外の冬休み中は8時30分～17時までは学校は開いております。(土日は除
く)職員によっては出張等で不在の場合がありますので、ご用の際には、事前に電話で確認くださ
い。

とみすはらしょうがっこう
富洲原小学校

☎(059)365-4309

●タブレットの使用について

冬休み中の家庭学習としてタブレットを使用した課題もあります。冬休み中のタブレットの使用についても、各家庭にて確認ください。

- ① タブレットは、学習のまなびを深めるために四日市市から貸与されています。学習のために使用することを再度、お子さんと確認ください。(タイピング等のゲームは可です。)
- ② 個人の作品等もタブレットに入っています。個人情報管理の観点から、持ち出し等につきましては、気をつけていただきますよう、よろしくお願いします。
- ③ 電子図書の閲覧および貸し出しが可能です。子どもたちが操作の仕方は知っています。たくさんご利用ください。なお、電子図書の閲覧等については、お子さんが利用するものです。保護者のみなさんが閲覧するための貸し出し等はできません。ご理解ください。

●人権フォーラムに参加しました。(6年)

12月11日(月)、6年生と富洲原中学校1年生と一緒に人権フォーラムを行いました。全員が16グループに分かれ、話し合いを行いました。最初は少し緊張していた6年生でしたが、話しているうちにたくさんの笑顔が見られるようになりました。

話し合いの最初のテーマは、「入学祝に傘をもらった。男子は青色、女子は赤色と決まっていたが、このちがいはあってもいいちがいか、あってはいけないちがいか…」について考えました。子どもたちの中から、“なんだか決められているのは嫌だなあ…”“誰もが好きな色を選べられるようになるといいなあ…”などの意見が出ました。2つめのテーマは、「同じ仕事をしているのに、男性の給与を100としたとき、女性の給与は85である」という設問でした。これについては、“同じ仕事をしているのに、そんなことがあったらおかしいよ”“女”というだけで、「85」というのは変だよ”などの話が出ていました。その後、ファシリテーターから『男女雇用機会均等法の話』や『看護婦→看護師、保母→保育士という名称変更のわけ』などの話を聞きました。最後には、『川越富洲原の駅前に新しいトイレができます。男女のトイレです。どう?』というテーマでした。子どもたちは、“からだが不自由な人も利用するよ”“妊婦さんも利用するよね”“いろんな人たちが利用できるトイレが必要なんじゃないかなあ…”などの意見を出していました。子どもたちが考えた意見に、どれもうなずく意見ばかりでした。しっかりと6年、中1で考えることができました。

